

マエストロ・セレクション! 華麗なる珠玉の名曲集!



写真提供:
大阪国際フェスティバル
©森口ミツル

藤岡幸夫の クリスマス・ファンタジア

パイプオルガンとソプラノがきらめく音楽の宝石箱

クリスマス・シンフォニック・メドレー (川上肇編曲)

神の御子は今宵しも～ディンドン空高く～天には栄え◆

レハール: ワルツ「金と銀」

バッハ/グノー: アヴェ・マリア★

バッハ: “目覚めよと呼ぶ声が聞こえ”◆

ヘンデル: “オンブラ・マイフ”(歌劇「セルセ」より)★

レハール: “ヴァリアの歌”(喜歌劇「メリー・ウイドウ」より)★

エルガー: 行進曲「威風堂々」第1番(オルガン付)◆

[指揮] 藤岡幸夫

[管弦楽] 関西フィルハーモニー管弦楽団



[ソプラノ]
松岡万希
★



[オルガン]
片桐聖子
◆

マエストロ・セレクション / 華麗なる珠玉の名曲集!

プロコフィエフ: “モンタギュー家とキャピュレット家”
(組曲「ロメオとジュリエット」より)

レオンカヴァルロ: “間奏曲”(歌劇「道化師」より)

シベリウス: 「カレリア」組曲より“行進曲風に”

マスネ: “タイスの瞑想曲”

チャイコフスキー: 祝典序曲「1812年」

2017

12.23 (土・祝) 2:00PM開演
(1:00PM開場)

ザ・シンフォニーホール

A5,500円 B4,500円 C3,000円 (消費税込)

主催 / 朝日友の会 朝日放送
後援 / 朝日新聞社
協力 / ザ・シンフォニーホール

9/24(日)発売

ご予約

■アスク プレイガイド

06-6222-1145 [10:00~17:30
(土日祝定休)]

■ザ・シンフォニー チケットセンター

06-6453-2333 [10:00~18:00
(火曜定休)]

■チケットぴあ 0570-02-9999 [Pコード:339-949]

■ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード:56887]

■CNプレイガイド 0570-08-9990

■e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

■ABCぴあ (webで予約・購入)

ABCぴあ 検索

携帯サイトは
こちら▶▶▶



<http://abc-ticket.pia.jp/>

座席選択が可能! 24時間購入できる!
クレジット決済も可能!! メルマガで優先予約をご案内!!
1度登録すると次回予約が簡単!!

お問い合わせ

ABCチケットインフォメーション (朝日放送内) 06-6453-6000
[平日10:00~17:30] ※この番号では、チケットのご予約は承っておりません。

ABCクラシックガイドのホームページ
<https://www.asahi.co.jp/symphony/>

※未就学児童のご入場はお断りいたします。※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

マエストロ・セレクション! 華麗なる珠玉の名曲集!

クリスマス気分の休日を“ほっこり”かつ“迫力”のサウンドで満たしてくれるのが、毎年満員御礼「藤岡幸夫のクリスマス・ファンタジア」。

誰もが知っている管弦楽曲に加え、藤岡マエストロのセレクションによる宝石箱のような華麗な管弦楽名曲集がこのコンサートの大きな魅力。某携帯電話のCMで一気に有名になった「モンタギュー家とキャピュレット家」、ひたすら美しい「タイスの瞑想曲」、まさに珠玉と呼ぶにふさわしいシベリウスの小品、そしてメロディメーカー＝チャイコフスキーの魅力一杯の祝典序曲「1812年」。得意の美しく優しいメロディで聴かせ、最後は鐘は鳴るわ、大砲は響くわの大盛り上がりでフィナーレを迎えるという豪華エンタテインメント作品です。

もちろん前半もあれもこれもで聴きどころ満載。関西フィル川上さんの編曲によるシンフォニックなクリスマス・メドレーの初演に始まり、荘厳な雰囲気ホールに満ちるパイプオルガンとソプラノ、そして毎年恒例の「金と銀」、最後は「威風堂々」で締めくくります。

今年も藤岡マエストロ&関西フィルがお贈りする特大のクリスマス・プレゼント。お楽しみに!



© SHIN YAMAGISHI

藤岡幸夫 [指揮]

関西フィルハーモニー管弦楽団 首席指揮者
慶応義塾大学、英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1993年BBCフィルの定期演奏会が「タイムズ」紙などで高く評価された後、1994年「プロムス」にBBCフィルを指揮してデビュー。以降数多くの海外オーケストラに客演。マンチェスター室内管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団を経て、現在、関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者を務める。毎年40公演以上を共演し2017年で18シーズン目を迎えた関西フィルとの一体感溢れる演奏は高い評価を得る。英シャンドスと契約、BBCフィルと8枚のCDをリリース。関西フィルとALM RECORDSにシベリウス交響曲全曲録音を進行中。BSジャパン「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜夜11時)で指揮・司会として関西フィルと共に出演中。2002年渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

オフィシャル・ファンサイト <http://www.fujioka-sachio.com/> Twitter @sacchiyo0608



松岡万希 [ソプラノ]

神戸市出身。京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻 卒業、東京藝術大学大学院修士課程オペラ専攻 修了。「第53回全国学生音楽コンクール」「第2回東京音楽コンクール」「第9回コンセル・マロニエ21」「第28回飯塚新人音楽コンクール」にて総合第1位優勝、「第20回ABC新人コンサート音楽賞」、「兵庫県芸術奨励賞」受賞。文化庁派遣研修員にてイタリア・フィレンツェを拠点に5年間に渡り研修を積む。帰国後はリサイタル公演を中心に各方面のコンサート、オペラ公演にソリスト、主要役として出演、好評を博す。CDアルバム「ストルネッコを歌う女」をリリース。東京二期会会員。



片桐聖子 [オルガン]

神戸女学院大学音楽学部オルガン専攻卒業。同大学音楽専攻科修了。井上圭子氏に師事。ニュージーランド響、日本センチュリー響、大阪フィル、関西フィル、大阪交響楽団等と共演の他、NHKの音楽番組にて平井堅氏と共演するなどTVにも出演。現在、神戸女学院オルガニスト。神戸女学院めぐみ会音楽教室講師。日本キリスト教団神戸教会オルガニスト。日本オルガニスト協会会員。



関西フィルハーモニー管弦楽団

1970年発足。2003年NPO法人化、2014年認定NPO法人化。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは08年より首席客演指揮者を務め、11年より楽団史上初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は00年より正指揮者を務め、07年より首席指揮者に就任。飯守泰次郎は01年より常任指揮者を務め、11年桂冠名誉指揮者に就任。『ヒューマニズム』をテーマに、聴衆へ勇気と感動を与える活動を展開。地域密着の重視など、明確なビジョンで挑戦を続ける個性派楽団として好評を博している。14年10月よりスタートしたBSジャパンの音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週月曜夜11時)に藤岡幸夫と共に出演中。15年5月から6月にかけては、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアー(合計5公演)を開催し、各地で大きな注目を集めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>